

新年度にて IT 投資予算確保されるも依然厳しい状況 エンジニアの価格下落止まらず

株式会社ビーブレイクシステムズ

ビーブレイクシステムズが様々な現場で感じたシステム業界における現在の景気動向を、現場目線で定期的に発信します。

【システム業界全般について】

先の見えない昨今の経済状況において、IT投資を決断する意思決定は厳しいものと考えられます。しかしリーマンショックから1年半が過ぎ、良いとはいええない経済状況の中でも会社の置かれている状況が見通せるようになってきたと考えられます。そのため昨年と比較すると、今年4月以降の新年度の予算計画にIT投資を組み込みやすくなったと考えられ、案件も多くはありませんが出てきています。また今年に入ってから、毎月に行われることが一般的だったアサイン契約が人日単位で契約を行う傾向が見られていましたが、この傾向が少なくなり、以前のような月毎の長期的な契約が行われるようになってきました。これも新年度の予算が確保されたためであると考えられます。さらに、かつて景気の影響で予算・人員が縮小されたプロジェクトを元の規模に戻す動きも見られます。これも同じく、4月以降の予算が確保されたためであると考えられます。この際、かつてプロジェクトが縮小されたときにプロジェクトを離れたエンジニアのアサインを打診されるケースがあると聞きます。予算が確保されたとはいえ、より効率よくプロジェクトを進めようとしている状況が読み取れます。

【エンジニアについて】

エンジニアについては最近の傾向と変わらず低水準のまま、さらに下落傾向にあります。これまでエンジニアの単価の値下げを行ってこなかった企業においても値下げが行われるようになってきており、現状、回復の兆しは見られません。またシステムエンジニア(SE)、プログラマー(PG)の供給過多の状態も続いています。

■株式会社ビーブレイクシステムズ 会社概要

住所：〒141-0031 東京都品川区西五反田 2-19-3 五反田第一生命ビル

設立：2002年7月

資本金：6,000万円

代表取締役：白岩次郎

事業内容：戦略的業務管理システム「MA-EYES」等のパッケージ販売や、システムの受託開発。

URL：<http://www.bbbreak.co.jp/>

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社ビーブレイクシステムズ 担当：神吉、木塚

TEL：03-5487-7855 / FAX：03-5487-7854 / E-MAIL：info@bbbreak.co.jp